

令和2年度第1回横浜人形の家指定管理者選定評価委員会 会議録

- 1 日 時 令和3年3月29日（月） 14時～16時
- 2 場 所 横浜市庁舎18階 みなと8会議室
- 3 出席者 長畑委員長、嶋田委員、田中委員、林委員、太田委員
- 4 欠席者 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 議事内容

議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長選出について 2 定足数の確認について 3 委員会の公開・非公開について 4 次期指定管理者の公募について
委員意見等	<p><u>1 委員長選出について</u></p> <p>横浜人形の家指定管理者選定評価委員会運営要綱第6条第1項に基づき、委員の互選により長畑委員を委員長に選任した。</p> <p><u>2 定足数の確認について</u></p> <p>委員数5名のうち5名の出席により定数を充足しており、会議の成立を確認した。</p> <p><u>3 委員会の公開・非公開について</u></p> <p>【審議結果】</p> <p>今回の議題は公募要項等の内容の検討が主たるものであり、公募要項等は公表前であるため、公募の公正性を担保する観点から、横浜市の保有する情報の公開に関する条例第31条及び横浜人形の家指定管理者選定評価委員会運営要綱第9条に基づき、議題4「次期指定管理者の公募について」については非公開とした。</p> <p><u>4 次期指定管理者の公募について</u></p> <p>【事務局説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募要項等（資料4～資料11）について説明 <p>【委員意見】（「→」は事務局回答）</p> <p>■公募スケジュール（資料4）</p> <p><新型コロナウイルス感染拡大の影響></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染が拡大した場合は、スケジュールの変更はありうるのか。 <p>→可能性はある。その場合は、その時点の状況をみながら適切に判断していく。</p> <p>■指定管理者公募要項等の主な変更点について（資料5）</p> <p><企画展の開催回数></p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展の開催を年6回から年4回以上に変更したことは評価できる。年6回開催

することは運営側の負担も大きく、開催期間も十分に確保できないと感じていた。

<駐車場の運営>

- ・駐車場の運営について、平成 30 年度の定期監査での指摘内容はこういったものだったか。

→条例の設置目的から外れた利用形態があったとの指摘があったものである。その後改善されている。

■公募要項（資料 6）

<指定管理料の上限額>

- ・指定管理料の上限額については、こういった意図で設けるものか。

→市が支払うことのできる金額と提案金額に著しい乖離があった場合、提案の実施が困難になることを防ぐこと、複数事業者からの提案があった場合、それぞれの提案金額に著しい乖離が生じないように、選定の公正性を担保することを目的に設定している。

<リスク分担>

- ・新型コロナウイルス感染拡大により事業実施に影響があった場合は、営業補償等を行う想定か。

→基本協定案中「リスク分担表」により、新型コロナウイルスを含む不可抗力によるリスクについては、両者協議のうえ対応することとしている。

<情報ウェブアクセシビリティ>

- ・情報アクセシビリティの対応について、指定管理であっても必須か。提案者にとって過剰に負担にはならないか。

→指定管理者の管理するウェブサイトであっても、利用者の利便性に配慮し、JIS X 8341-2016:3 の適合レベル AA に準拠することを求めている。

【審議結果】

選定評価委員会での各委員からの意見をふまえ、委員長と調整のうえ決定とすることです承された。